

第十二回 愛知の農業農村
フォトコンテストへの参画

愛知県農業土木研究会と合同で、「現地研修会」が開催されました。

水土里ネット愛知主催による「あいの農業・農村フォトコンテスト」に協賛させていただき、「土地改良施設と人・生き物」をテーマに募集したところ、三百十二点(百四十七名)と多く

の力作が寄せられました。それぞれに、テーマを題材として、農業・農村への思いが表現された力作として、当研究会より厳選の結果、左記作品を「豊かな農地あいち特別賞」として、表彰させて頂きました。

碑文が語る
愛知の土地改良

「明治用水竣工記念碑」

場所 安城市東栗町柳原 9 番地
寸法 H 3,400×B 2,200 (mm)
建設 明治 13 年
碑文 「疏水千里利澤萬世」
内務卿 松方正義
「聖朝嘉績良民美挙」
大蔵卿 佐野常民

平成 25 年度 農業農村整備事業
広報 活動 開催

平成二五年十二月十一日から平成二六年一月十七日にかけて、九会場で開催された。今年も、各農林水産事務所の担当者の出席を得て、活発な意見交換が行われ、今後の設計に反映されると思われる有意義な研修会となりました。研修会は、現地で現場状況・事業概要等の説明を受け、研修会会場で現場状況を踏まえての質疑応答が行われました。全体的に、新技術・新工法の説明と、環境・コスト削減に配慮した設計・施工に関する内容が話題となりました。また、関連する内容での、専門技術者等による講演が行われ、幅広い技術の習得がなされました。特に、再生エネルギーとしての、小水力発電が話題となりました。

各会場平均二五名の出席者があり、総勢二百二十四名が出席し、盛大に開催されました。また、当研修会は継続教育機構の認定プログラムに登録し3〜5単位の取得が可能です。



名古屋支部研修風景



知多支部研修風景

平成25年度 現地研修会開催一覧表

研修日	支部名	工事名・地区名・講演名等	工事場所	請負業者名 コンサルタント名	参加人員
25.12.11 (水)	豊田	農地環境整備事業 敷島地区 その2工事、その3工事 (講演)愛知県の農業用水を利用した小水力発電について	豊田市太田町、杉本町 大坪町他2町地内	(株)柳建設、松寿建設(株) 太栄コンサルタント(株)	21
25.12.17 (火)	東三	豊川用水二期受託事業 蒲郡支線その7工事及び坂本支線坂本第1地区その1工事他2地区工事 (講演)最新の圧入工法について	蒲郡市西迫町他3町地内	(株)今井組 NTCコンサルタント(株) (株)拓工	28
25.12.18 (水)	一宮	緊急農地防災事業 片原一期2期地区 排水機場その1工事 (講演)「パワーレンダー工法」による土質改良について	稲沢市片原一色町他地内	山正建設(株) (株)菱エンジニアリング	27
25.12.19 (木)	幡豆	海岸整備事業 吉田地区 堤防工その2工事 (講演)総合評価落札方式について他	西尾市吉良町地内	(株)吉田組 協和調査設計(株)	27
25.12.20 (金)	新城	広域営農団地農道整備事業奥三河2期地区1-2工区道路工その26工事 (講演)小水力発電について	北設楽郡設楽町東納庫地内	設楽建設(株) (株)三祐コンサルタント	21
26. 1. 9 (木)	名古屋	用排水施設整備事業 萱津地区 長牧その12工事 (講演)「簡易支持力測定器」の特徴及び活用について	海部郡大治町大字砂子地内	(株)山田組 アローコンサルタント(株)	23
26. 1.15 (水)	知多	老朽ため池等整備事業 陸海庵池地区 その1工事 (講演)愛知用水二期事業の概要について	大府市半月町地内	大天工業(株) 太栄コンサルタント(株)	26
26. 1.16 (木)	海部	水環境整備事業 沖之島地区 その1工事 海岸整備事業(耐震対策緊急)鍋田地区 液状化対策工その10工事 (講演)工事現場等における無線使用について	あま市七宝町地内 弥富市鍋田町地内	重明土建(株)、海部建設(株) アローコンサルタント(株) (株)拓工	27
26. 1.17 (金)	岡崎	かんがい排水事業 村高地区 その28工事 (講演)環境に配慮した土地改良工事について	安城市小川町地内	(株)ナルセコーポレーション (株)菱エンジニアリング	24

平成 26 年
賀詞交歓会開催

本年度も本会主催の「賀詞交歓会」を一月十日(金)にレセプションハウス名古屋通信会館において開催しました。交歓会には、来賓として愛知県議会自由民主党土地改良議員連盟の三浦会長をはじめ十名をお招きし、本会からは青木会長をはじめ会員五十三名が参加する盛大な催しとなりました。

本会会長からは、会運営に対する日頃からの会員の協力に感謝すると共に、会の一層の充実とこれまで以上の、指導協力を呼びかけられました。

来賓の方々からは、東日本大震災からの復興に向け、大幅な農林予算の増加により、今後の農業農村整備についての期待と、協力依頼の挨拶をいただきました。



「朝日に輝く」 井戸田 洋二

明治用水は明治十三年五月に、着工後わずか一年あまりの間に、幹線用水路の掘削が終わり、それまでの不毛の地が、次々に開拓される時代を迎えました。碑が建立されている明治川神社には、明治用水の功労者である四名が、神として祭られています。

